

十二年に一度！

午年特別

ご開帳と

馬に乗った

聖徳太子に

出会う旅



●期間

令和8年 11月22日[日] ↓ 29日[日]

●拝観時間 9時～16時 (全所用時間約1時間～2時間)

●休観日 11月25日[水]

●特別拝観料 一般 1000円(団体900円) 小中高生500円

・(一)内は30名以上の団体料金・障害者手帳お持ちの方(ご本人のみ)500円・幼児以下は無料

場所 御都織山 石馬寺 (歩きやすい靴と服装でお越しください。)

後援 びわこビクタービューロー、東近江市、東近江市観光協会、五個荘地区まぎあじへり協議会



秘仏 十一面千手観世音菩薩立像(本尊)

(伝 快慶作、鎌倉時代市指定文化財)



秘仏 毘沙門天立像(脇侍)

(伝 運慶作、鎌倉時代市指定文化財)

秘仏 地藏菩薩立像(脇侍)

(伝 運慶作、平安時代市指定文化財)

◆「石馬の池」 石馬寺縁起発祥の地(山麓)

◆「かんのん坂」 中世の乱れ石積みの参道亡者の辻、四十九坂(始終苦坂)参道沿いには、30近くあったと伝わる塔頭跡が段々畑のように広がる(石馬寺遺跡)

石馬寺拝観 住職説明(随時)

◆庫裏 掛け軸等展示予定

◆石馬の石庭 白州正子が随筆「かくれ里」で称賛

◆大仏宝殿 丈六の阿弥陀如来像、十一面観音立像、役行者大菩薩腰掛像等、国指定重要文化財の仏像11体 他

◆本堂 午年特別ご開帳、聖徳太子馬上像・合掌像

◆境内散策 不動堂、石馬のお不動さん(屋外)

臨済宗妙心寺派

《馬の寺》御都織山

〒529-1401

滋賀県東近江市五個荘石馬寺町823

石馬寺

TEL.0748-48-4823

■公式HP

<http://ishibaji.jp/>

石馬寺

検索

■Instagram [ishibaji_zen_temple](#)

▼公式HP



▼Instagram



千四百年の歴史をもつ、聖徳太子ゆかりの寺

聖徳太子の馬が石になったことから、太子が名付け建立した古刹、石馬寺は、「馬の寺」として親しまれてきました。十二年に一度巡ってくる午年に、秘仏である本尊と脇侍の計三体を特別にご開帳いたします。本尊の十一面千手観世音菩薩像は快慶作、脇侍の毘沙門天像は運慶作と伝わり、大変美しいお姿をしています。

午年の今年、馬が石になった「石馬」や太子自作と伝わる馬上像が残る、馬とゆかりの深い石馬寺にお参りいただき、ご縁を結んでください。



◆聖徳太子馬上像（太子自作）



◆役行者大菩薩腰掛像（鎌倉時代、重要文化財）



◆十一面観世音菩薩立像（平安時代、重要文化財）



◆阿弥陀如来座像（平安時代、重要文化財）



◆大威徳明王牛上像（平安時代、重要文化財）



◆御朱印（各500円）
上段：びわこ百八霊場
下段：左から 役行者大菩薩霊場、近江聖徳太子霊場、聖徳太子御遺跡霊場



◆色紙「無事は名馬」



◆色紙「人間万事塞翁が馬」

※拝観時にご寄付いただいた方にお授けしています。

最終日

29日

午年特別奉納ライブ

魂をゆさぶる 津軽三味線×和太鼓「宴人」

やま なか のぶ と
山中 信人（津軽三味線）
世界大会A級三連覇・殿堂入り。世界39地域で演奏する国際的三味線奏者。

ひびき とう えん
響 道宴（和太鼓）

太鼓集団「鼓童」出身。即興と空間表現で魅せる独創的な太鼓奏者。

最終日、本堂にて津軽三味線と和太鼓ユニット「宴人」が特別奉納公演を行います。

世界で活躍する山中信人と、独創的な表現で魅了する響道宴。

午年のご開帳を締めくくる圧巻の響きを、ぜひご体感ください。

※時間等、詳細はHPをご確認ください。

石馬寺
臨済宗妙心寺派
御都織山
馬の寺



【石馬寺へのアクセス】
お車で越しの方
●名神高速道路「八日市IC」より約30分
駐車場あり
電車バスで越しの方
●JR京都駅から約40分、
JR琵琶湖線「能登川駅」から
「八日市駅行き」のバスに乗り7分、
バス停「石馬寺」下車、徒歩10分
その後、参道（石段）を10分で本堂。

令和8年 夏～秋
クラウドファンディング
実施！

築400年 石馬寺本堂修繕！

石馬寺本堂修繕に挑みます。

本堂の瓦屋根が、近年の自然災害や経年変化により深刻な劣化を見せております。雨漏りが起こり、大切な仏像や文化財への影響が懸念される状況です。

1400年の歴史と国重要文化財を未来へ繋ぐ一歩、ご支援をお願いします。

